

平成24年6月期

少額短期保険募集人試験問題用紙

注意事項

1. 試験責任者の指示があるまで開かないで下さい。
 2. 試験用紙は問題用紙と解答用紙から成っています。
 3. 解答は、解答用紙に記載された注意事項に従って、すべて解答用紙に記入（マーク：必ずHBまたはHBよりも濃い黒鉛筆もしくはシャープペンシルを使用）して下さい（問題用紙に書いたものは無効です。）。
 4. 解答用紙には、所属少額短期保険事業者名・受験地区名・受験者姓名および受験番号を必ず記入して下さい（「受験票」の記載どおりに記入して下さい。）。また、受験番号をマークすることも忘れないで下さい。
 5. 試験の解答時間は、正味60分です。
 6. 試験時間中の私語は厳禁とします。
 7. 資料（電卓等を含みます。）の持込み・使用は、いっさい認められません。
 8. 試験時間中は、携帯電話等の使用はいっさい認められません。あらかじめ電源を切っておいて下さい。
 9. 解答用紙は必ず提出し、いかなる場合も持ち帰らないで下さい（問題用紙は持ち帰っても構いません。）。
 10. 試験時間中は、「受験票」を机の上の見やすいところに出しておいて下さい。また、運転免許証やパスポートなどの「本人確認書類」も一緒に出しておいて下さい。
- なお、試験終了後、「受験票」は各自持ち帰り、所属少額短期保険事業者の指示に従って処分して下さい。

本試験における出題は、「少額短期保険募集人教育テキスト」【平成24年4月版】の記載内容に基づいています。

【平成23年4月版】で学習された場合でも、解答に影響はございません。

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

【保険の基礎知識】

(問題 1)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ~ 6. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 1 ~ 3)

保険には、危険度の異なるさまざまな人々が加入しているため、全員が同じ保険料では、不公平が生じます。例えば、高齢者は若い人よりも死亡率が ア . 1 、木造建物は鉄筋コンクリート建物よりも火災の発生率や損傷度が ア . になっています。そこで、保険制度では、死亡率や各種の損害統計に基づき イ . 2 が算出され、被保険者や保険の対象の危険度に応じた公平な保険料が定められており、これを ウ . 3 といいます。

- 1 . 収支相等の原則 2 . 公平の原則 3 . 保険料率
4 . 保険価額 5 . 高く 6 . 低く

(問題 2)

保険の種類に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 4 ・ 5)

- ア . 社会保険は、社会保障制度の一環として実施されているもので、代表的な保険としては国民健康保険や雇用保険等があり、傷害疾病保険のがん保険も社会保険の一種です。 4
- イ . 労働者災害補償保険（政府労災保険）では、労働者の業務上または通勤途上のケガ・疾病・障害・死亡に対して、「療養補償給付」、「休業補償給付」、「障害補償給付」、「遺族補償給付」などの給付が行われます。 5

【少額短期保険業】

(問題 3)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア．少額短期保険業者の資産運用については、預金、国債・地方債の取得等に限定されず、貸付や株式取得も認められています。

イ．少額短期保険業は、保険業としての位置づけを確保するために創設されたもので、お客様の特定のニーズに対応した商品を提供することは、少額短期保険業者の特徴の1つといえます。

(問題 4)

少額短期保険業では、保険契約の引受けにあたって、1被保険者あたりの保険金額に上限が設けられています。次の に当てはまる最も適切なものを下記1.～5.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。なお、経過措置については考慮しないものとします。

(解答番号 ~)

死亡保険(下記を除く)	300万円
傷害疾病保険(下記を除く)	ア. <input type="text" value="8"/> 万円
重度障害保険(下記を除く)	300万円
特定重度障害保険(傷害による重度障害保険)	イ. <input type="text" value="9"/> 万円
傷害死亡保険(上記を含む場合)	600万円
損害保険	ウ. <input type="text" value="10"/> 万円

1. 80

2. 100

3. 300

4. 600

5. 1,000

(問題 5)

少額短期保険業に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

ア．少額短期保険業者が販売する生命保険、傷害疾病保険および損害保険の保険期間は、いずれも2年が上限となっています。

イ．少額短期保険業者が引受けた保険契約は、「保険契約者保護機構」による保護の対象となります。

【コンプライアンス】

(問題 6)

少額短期保険募集人の販売活動に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 13 ~ 15)

- ア. 少額短期保険業者の委託を受けた少額短期保険募集人が行う業務は、相互の権利・義務などとともに、少額短期保険業者との間で締結された「委託契約書」に記載されています。 13
- イ. 少額短期保険募集人は、「保険契約の変更・解約等の申出の受付」の業務を行うことはできません。 14
- ウ. 少額短期保険募集人は、法令違反を起こさないようにするために、自らの責任で定期的にチェックするなど、コンプライアンス体制を構築することが重要です。 15

(問題 7)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記1.~6.から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 16 ~ 18)

少額短期保険募集人には、保険の販売活動を行ううえで守らなければならないさまざまな法律があります。その最も基本となる法律が ア. 16 です。この法律は、保険業の公共性にかんがみ、保険業を行う者の業務の健全かつ適切な運営および保険募集の公正を確保することにより、 イ. 17 の保護を図り、もって ウ. 18 の安定および国民経済の健全な発展に資することを目的としています。

- 1. 保険業法 2. 金融商品販売法 3. 少額短期保険業者
- 4. 保険契約者等 5. 国民生活 6. 保険会社

(問題 8)

少額短期保険募集人に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 19 ・ 20)

- ア. 保険契約の締結の代理を行う募集人には、保険料の受領権がありますが、保険契約の締結の媒介のみを行う募集人は、第1回保険料充当金を除いて、保険料を受領することはできません。 19
- イ. 保険商品に関する説明は、保険募集行為に該当しますが、保険契約申込書の作成に関する説明は、保険募集行為に該当しません。 20

(問題 9)

次の文章の に当てはまる最も適切なものを下記 1. ~ 4. から選び、解答用紙の解答欄の該当する番号の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 21 ・ 22)

少額短期保険募集人は、保険募集の際、保険契約者に対して、「少額短期保険業者の経営が破綻した場合、保険契約者保護機構の行う ア 21 等の措置がないこと」、「少額短期保険が保険契約者保護機構の補償対象契約に イ 22 こと」を記載した書面を交付し、説明を行い、書面を受領した旨の署名もしくは記名押印を得る必要があります。

1. 該当する 2. 該当しない 3. 資金援助 4. 人材派遣

(問題 10)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 23 ~ 25)

- ア. 保険契約締結の際、契約開始後いつ解約しても払い込んだ保険料相当額を返還すると、お客様に説明する行為は禁止されていません。 23
- イ. 保険募集にあたり、規定外の保険料の割引や保険料の立替えを行うことは禁止されていますが、物品やサービスの提供については、その内容にかかわらず自由に行うことが認められています。 24
- ウ. 保険契約者もしくは被保険者または不特定の者に対し、保険業者の信用や支払能力など、保険契約者等の判断に影響を及ぼすような重要な事項について、誤解させるおそれのあることを告げたり、表示する行為は禁止されています。 25

(問題 11)

少額短期保険募集人の募集行為に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の 1 の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の 2 の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 26 ~ 28)

- ア. 保険契約の締結にあたり、保険契約者または被保険者に告知事項について保険契約申込書および告知書に事実を漏らさず記載してもらい、その内容を確認してもらったうえで、保険契約者等の記名押印を得ました。 26
- イ. 保険契約者から、自社商品と他社商品の比較説明を求められたので、自社商品の長所のみを強調する説明を行い、販売促進に努めました。 27
- ウ. 保険契約の更改に際し、保険契約者本人の意思を確認せずに、無断で更改申込書を作成しました。 28

(問題 12)

消費者契約法および金融商品販売法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 29 ~ 31)

- ア．消費者契約法の規定により、少額短期保険募集人が重要事項について事実と異なることを告げて、保険契約者が契約内容を誤認したまま保険契約を締結した場合には、保険契約者はその契約を取り消すことができます。 29
- イ．金融商品販売法の規定により、顧客は金融商品販売業者等が重要事項についての説明義務を怠ったこと、または断定的判断の提供等を行ったことだけを立証すれば、金融商品販売業者等に対して、当該金融商品の販売等によって生じた元本欠損額を損害額として請求できます。 30
- ウ．金融商品販売法の規定により、金融商品販売業者等に該当する少額短期保険募集人は、勧誘方針を定め、公表しなければなりません。策定・公表された勧誘方針を変更した場合は、これを公表する必要はありません。 31

(問題 13)

犯罪収益移転防止法および個人情報保護法に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 32 ~ 34)

- ア．犯罪収益移転防止法により、顧客と金融機関等との間で100万円を超える現金（小切手を含みます）取引があった際には、本人確認が必要となります。 32
- イ．個人情報保護法では、取得時に特定の個人を識別できない情報は、いっさいこの法律の対象となる個人情報には含まれません。 33
- ウ．個人情報取扱事業者が保有する個人データを正しく取得した場合は、あらかじめ本人の同意を得なくてもその情報を第三者に提供することができます。 34

(問題 14)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 35 ~ 37)

- ア．自動車保険などの損害保険契約では、プライバシー保護の観点から、過去における保険事故の有無や件数などについて保険契約者に確認してはいけません。 35
- イ．生命保険契約や傷害疾病定額保険契約では、提供する保険商品が保険契約者のニーズに合致していることを確認するため、保険契約を締結する前に意向確認書面を保険契約者に交付する必要があります。 36
- ウ．保険料領収証を書き損じたり、汚したりした場合は、使用せずに、直ちに破棄しなければなりません。 37

(問題 15)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 38 ~ 40)

- ア．万一、保険料領収証を紛失したり、盗難にあった場合は、直ちに少額短期保険業者に連絡しなければなりません。 38
- イ．約款上、通知義務の定めがある場合には、あらかじめ保険契約者等に通知が必要な事項を十分説明しておく必要があります。 39
- ウ．保険契約の満了にあたっては、保険期間満了日以前に余裕をもってハガキや電話等で保険契約者に満了案内を行い、確実に保険契約を更新できるよう努める必要があります。 40

(問題 16)

少額短期保険募集人の日常業務に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 41 ・ 42)

- ア．生命保険契約においては、被保険者の死亡などの請求事由が発生した場合、保険契約者または保険金受取人は、少額短期保険業者に直接報告しなければなりません。 41
- イ．保険契約者等から保険事故または給付事由の発生の報告を受けた場合、保険金支払いの可否や保険金の支払額などを保険契約者等に対して直ちに伝えなければなりません。 42

【保険商品の概要】

(問題 17)

生命保険商品および損害保険商品に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．生命保険のうち、被保険者が死亡した場合に保険金が支払われる死亡保険の主な商品としては、終身保険があります。
- イ．火災保険のうち、住宅火災保険では、落雷によって保険の対象である建物に生じた損害に対しては保険金を支払いません。

(問題 18)

傷害疾病定額保険に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．医療保険は、「病気」による入院、手術などに備える保険であり、「ケガ(傷害)」による入院、手術などはいっさい保障の対象になりません。
- イ．交通事故傷害保険は、保険金が支払われる場合を、主として交通事故によるケガに限定した保険ですが、国外で発生する交通事故によるケガは補償されません。

【保険の周辺知識】

(問題 19)

相続に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。(解答番号 ・)

- ア．被相続人は、遺言によって自分の財産を自由に処分することができますが、法律上、遺言の方式については特に制限はありません。
- イ．相続で引き継いだ財産には、相続税が課せられますが、相続税の課税対象となる財産には、死亡保険金や死亡退職金なども含まれます。

(問題 20)

少額短期保険業を取り巻く業界に関する次の記載のうち、正しいものは解答用紙の解答欄の1の枠を、誤っているものは解答用紙の解答欄の2の枠を、それぞれ黒くぬりつぶして下さい。

(解答番号 ・)

- ア．JA共済連は、金融庁の監督のもと、原則として農協(JA)の組合員とその家族を対象に共済事業等を行っています。
- イ．こくみん共済は、JA共済連が取扱う共済商品の1つです。

平成24年6月期

少額短期保険募集人試験問題正解

特定非営利活動法人
少額短期保険募集人研修機構

設 問	ア		イ		ウ	
	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答	解答 番号	解 答
問題1	1	5	2	3	3	2
問題2	4	2	5	1		
問題3	6	2	7	1		
問題4	8	1	9	4	10	5
問題5	11	2	12	2		
問題6	13	1	14	2	15	1
問題7	16	1	17	4	18	5
問題8	19	1	20	2		
問題9	21	3	22	2		
問題10	23	2	24	2	25	1
問題11	26	1	27	2	28	2
問題12	29	1	30	1	31	2
問題13	32	2	33	2	34	2
問題14	35	2	36	1	37	2
問題15	38	1	39	1	40	1
問題16	41	1	42	2		
問題17	43	1	44	2		
問題18	45	2	46	2		
問題19	47	2	48	1		
問題20	49	2	50	2		

配点：各2点